

2024（令和6）年度神奈川県立保健福祉大学大学院  
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆記試験  
問題用紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙の各ページに、志望領域、受験番号、氏名、解答する問題番号を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。

【リハビリテーション領域（作業療法学）】

## 【リハビリテーション領域（作業療法学）】

一般選抜の受験者は、問題（作－1）から2問を選び解答するとともに、問題（作－2）に解答しなさい。

社会人特別選抜の受験者は、問題（作－1）から3問を選び、解答しなさい。

### 問題（作－1）

- (1) あなたが普段の臨床活動において、最も重視している点について「根拠に基づいた医療（EBM: Evidence-based Medicine）」の観点から述べなさい。なお、その際、「システムティックレビュー（SR: Systematic Review）」や「ランダム化比較試験（RCT: Randomized Controlled Trial）」などの研究結果を踏まえて具体的に説明しなさい。
  
- (2) シングルシステムデザイン（シングルケースデザイン）の特徴について、事例報告と比較して述べなさい。
  
- (3) 日本作業療法士協会は、第四次5ヵ年戦略で、「人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法」を掲げている。その中で、2023年度の特別重点項目として、「認知症者に対する訪問作業療法の効果的な展開方法の開発と普及」が示されている。  
そこで、効果的な展開方法の開発と普及のためには、今後どのような研究を実施すべきか、現状と課題を整理しながら、あなたの考えを述べなさい。
  
- (4) 脊髄損傷患者は減少傾向にある。その中で、もっとも発症数が多くなっているのが高齢の頸髄損傷不全麻痺（中心性）である。その主たる原因と作業療法として適切と考えられる目的と具体的なアプローチを述べなさい。
  
- (5) 感覚統合療法において、治療の目標、評価法、介入の原則を述べなさい。
  
- (6) 作業；occupationと自己効力感の関係について、あなたの考えを述べなさい。
  
- (7) 世界的な新型コロナの流行により、日本では、外出自粛要請などの対策が取られ、

多くの人々の外出頻度が減少した。このような状況において、地域在住高齢者の不安や生活状況の変化は、身体機能、精神機能への影響が危惧され、重大な社会課題となると予想される。

古田らの報告によれば、以下の図表は第1次緊急事態宣言後の2020年11月に、A市のシルバー人材センターに登録している1803名に対して実施した新型コロナ流行による生活状況の変化に関するアンケート調査の結果である。

この結果から、地域在住高齢者の生活状況にどのような変化が起きたのかを示し、その要因や男女別の比較を考察しなさい。さらに、今後、高齢者の健康増進に向けた、実施すべき対策を述べなさい。

(著作権の関係で、問題文の掲載を省略)

出典：古田 葉菜, 佐々木 八千代, 野田 さおり, 白井 みどり. 新型コロナウイルス感染症の流行による地域在住高齢者の生活状況の変化の実態.日本健康医学会雑誌 31巻2号, p235-243,2022.

#### 問題（作-2）

以下はある論文の英文 Abstract である。この英文を読んで以下の問い合わせに日本語で答えなさい。

(著作権の関係で、問題文の掲載を省略)

- 1) この研究は、何と何の関係を明らかにしようとしたものか説明しなさい。
- 2) 結果として、どのような関係がわかったのか説明しなさい。
- 3) これらから、どのような示唆を得たと述べているか説明しなさい。

出典：田中博史・菊池宏幸・小田切優子・高宮朋子. 日本人高齢者の社会参加と身体的虚弱との関連：国民健康・栄養調査を用いた横断研究. 東医大誌 76 (1) : 47- 56, 2018